

LED高天井用照明器具 (一般屋内用)

| 品番 | クラス | 配光タイプ | 取付タイプ | 適合オプション | |
|-------------|---------------------|-------|--------|-------------------------------|------------------------|
| NNY20543LF9 | メタルハイトランプ 400形相当 | 中角 | 直付型 | YK06414Z (下面ガード) | NNY28445 (側面ガード) |
| NNY20546LF9 | | 広角 | | | NNY28447 (オートリフター取付金具) |
| NNY20544LF9 | | 中角 | チェーン吊型 | | NNY28448 (一点吊り用金具) |
| NNY20547LF9 | | 広角 | | | — |
| NNY20523LF9 | メタルハイトランプ 250形相当 | 中角 | 直付型 | NNY28441 (拡散パネル付 下面ガード) | NNY28445 (側面ガード) |
| NNY20526LF9 | | 広角 | | | NNY28447 (オートリフター取付金具) |
| NNY20524LF9 | | 中角 | チェーン吊型 | | NNY28448 (一点吊り用金具) |
| NNY20527LF9 | | 広角 | | | — |

●器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

施工説明

工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

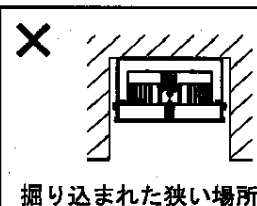
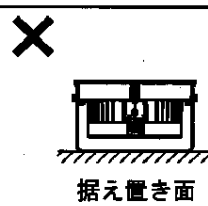
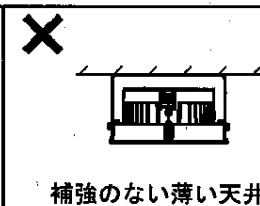
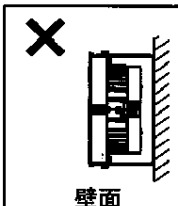
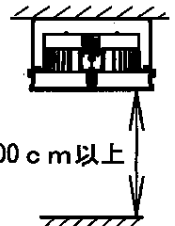
安全に関するご注意

警告

- 施工は、施工説明書にしたがい、確実に行う。施工に不備があると、発火・感電・落下の原因となります。
- 接地工事（D種接地工事）を確実に行う。接続に不備があると、感電の原因となります。【電気設備技術基準】
- 器具の改造は、絶対に行わない。発火・感電・落下の原因となります。
- 下向き専用器具です。壁面取付・据え置き取付はしない。発火・感電・落下の原因となります。
- 被照射面とは100cm以上離す。発火の原因となります。
- 樹脂製（塩ビ製）ボックスに照明器具を取付けない。器具落下の原因となります。
- パネルに衝撃を加えない。パネル落下の原因となります。
- かけやひび割れが発生しているパネルは使用しない。パネル落下の原因となります。

注意

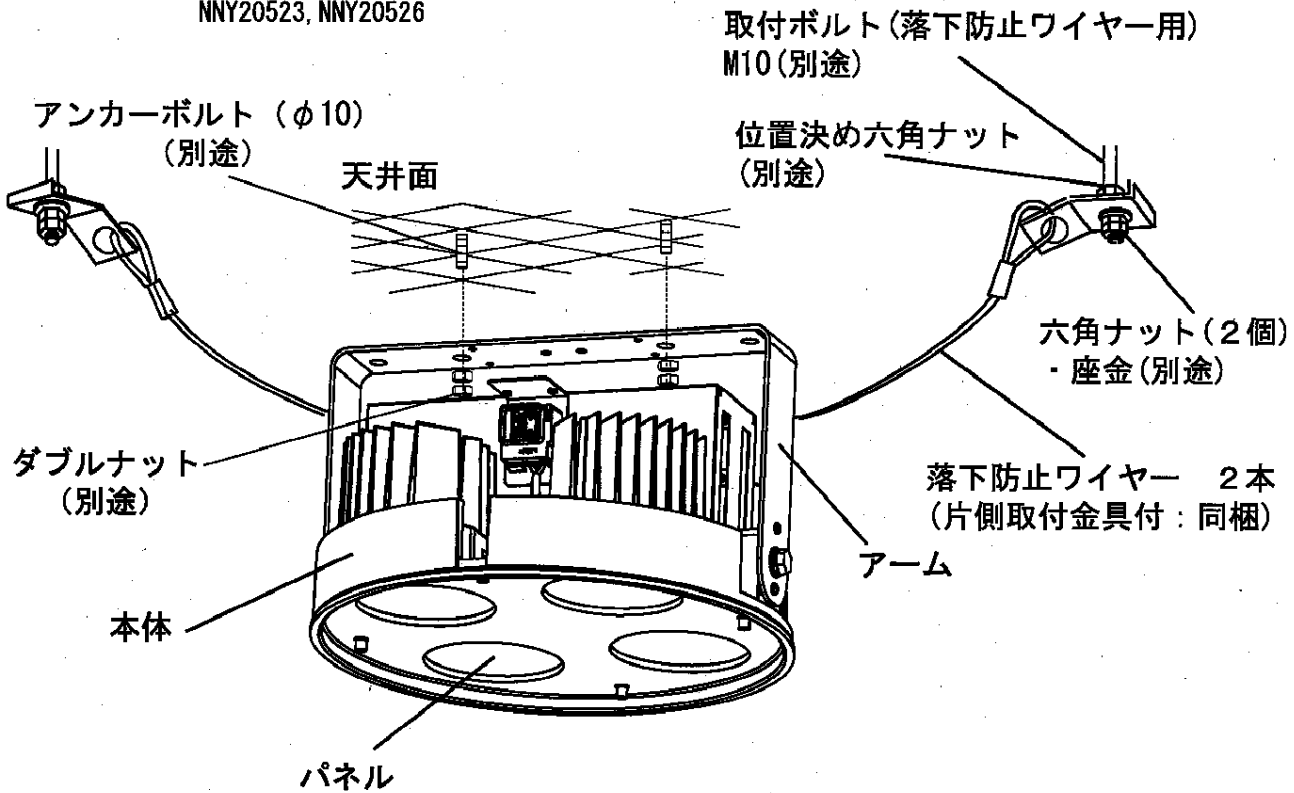
- この器具は屋内専用器具です。それ以外の場所では使用できません。発火・感電・落下の原因となります。
- 表示された電源電圧（定格電圧±6%）以外の電源で使用しないでください。発火・感電の原因となります。
- 器具の取付周囲温度が-20~40℃でご使用ください。
一時的に45℃まで上昇する場所でも使用は可能ですが、継続使用されますと部品劣化による短寿命や光束低下の原因となりますので、ご遠慮ください。
45℃以上では使用できませんのでご了承ください。
- 一般屋内用器具です。直接雨・風の当たる場所や湿気のある場所、振動や衝撃の多い場所、粉じんや腐食性ガスの発生する場所等では使用しないでください。絶縁不良による感電、落下の原因となります。
- 器具直下は高温になりますので、照射面との距離は100cm以上離してください。火災の原因となります。
- この器具は天井面直付器具です。壁面取付・補強のない天井面への取付・据え置き取付はしないでください。発火・感電・落下の原因となります。
- 傾斜天井30度まで取付け可能です。
- 掘り込まれた狭い場所・筒などで覆われた場所には取付けしないでください。
高温による短寿命の原因となります。



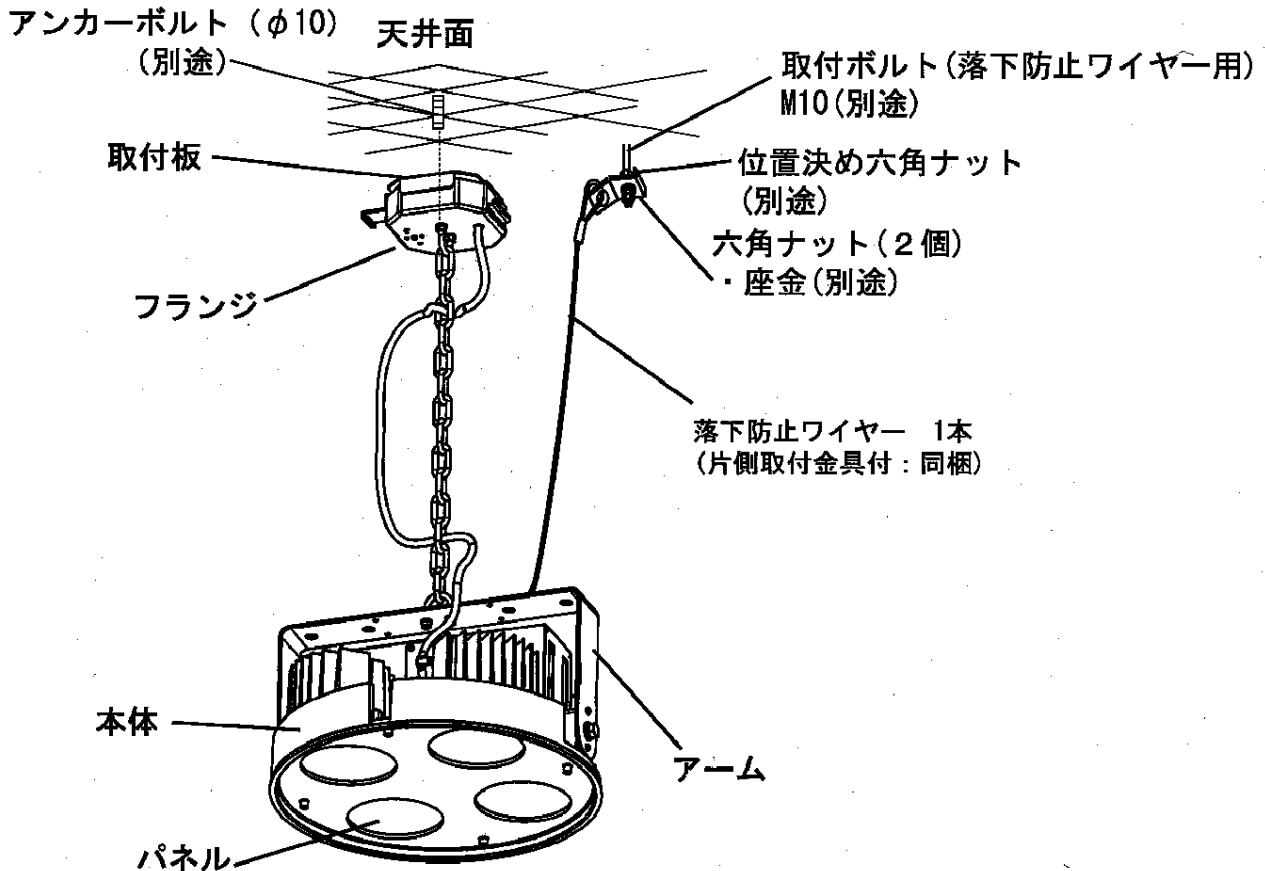
各部のなまえと取付けかた

安全施工のため、必ず作業は2名以上で行ってください。

I 直付型 NNY20543, NNY20546
NNY20523, NNY20526



II チェーン吊型 NNY20544, NNY20547
NNY20524, NNY20527



オプションとの組合せ例

チェーン吊型はオートリフター取付金具、一点吊り用金具、側面ガードと組合せできません。

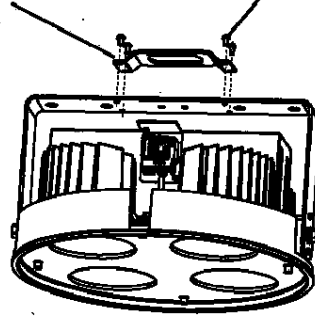
○オートリフター取付の場合

オートリフター取付金具（別途）をオートリフターに付属しているM4ねじ（4ヶ）でオートリフターに取り付ける。
（推奨締付トルク1.0N・m）

オートリフター取付金具に付属しているM5ねじ（4ヶ）でオートリフター取付金具をアームに取り付ける。
（推奨締付トルク2.1N・m）

取付に不備がありますと、落下の原因となります。

オートリフター取付金具（別途）
M5ねじ（4ヶ）
（オートリフター取付金具に付属）

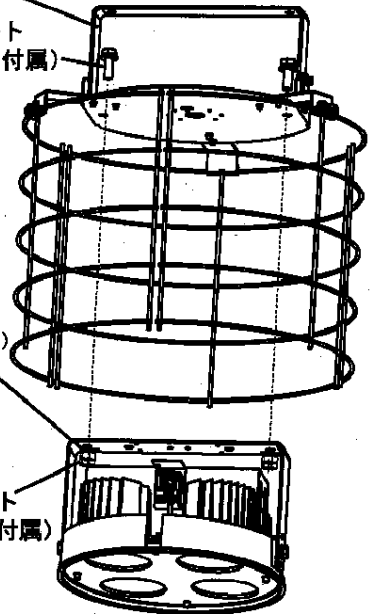


○側面ガード取付の場合

側面ガード（別途）に付属しているM10ボルト（2ヶ）で器具を側面ガードに取り付ける。側面ガードを天井に取り付ける。
（推奨締付トルク24N・m）

取付に不備がありますと、落下の原因となります。

側面ガード（別途）
M10ボルト
（側面ガードに付属）

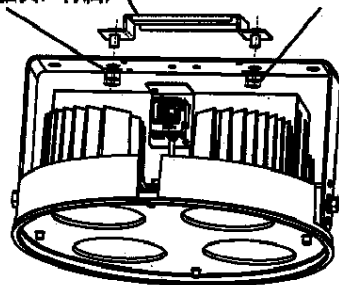


○一点吊りの場合

一点吊り用金具（別途）を天井に取り付ける。一点吊り用金具に付属しているM10平座金（2ヶ）M10六角ナット（2ヶ×2）で一点吊り用金具に器具を取り付ける。
（推奨締付トルク24N・m）

取付に不備がありますと、落下の原因となります。

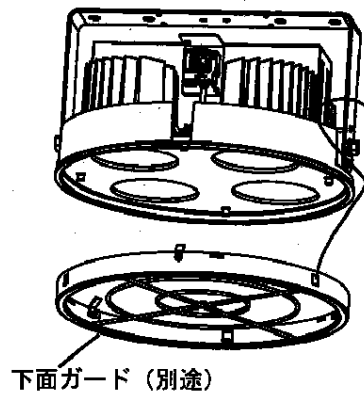
一点吊り用金具（別途）
M10平座金
（一点吊り用金具に付属）
M10ナット
（一点吊り用金具に付属）
M10平座金
（側面ガードに付属）



M10ナット
（側面ガードに付属）

○下面ガード取付の場合

止め金具で本体と下面ガードを3箇所確実に止める。落下防止ワイヤーをアームに巻きつけてワイヤー先端のスナップで確実に固定する。



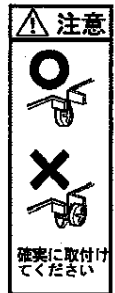
落下防止ワイヤー

止め金具

アクセサリ一枠

取付ねじ

不備がありますと落下の原因となります。



○拡散パネル付下面ガード取付の場合

拡散パネルをM4ねじ（4ヶ）と平座金で本体に取り付ける。
（推奨締付トルク1.0N・m）

止め金具で本体と下面ガードを3箇所確実に止める。

落下防止ワイヤーをアームに巻きつけてワイヤー先端のスナップで確実に固定する。

拡散パネル（別途）
平座金（別途）
M4ねじ（4ヶ）
（拡散パネルに付属）

下面ガード（別途）

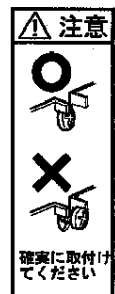
落下防止ワイヤー

止め金具

アクセサリ一枠

取付ねじ

不備がありますと落下の原因となります。



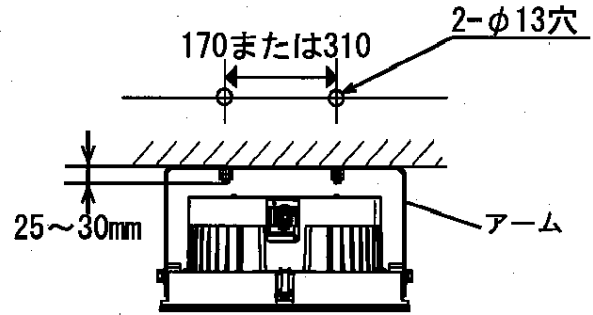
直付型の取付方法

⚠ 警告

施工は、施工説明書にしたがい確実に行う。
不備があると落下・感電・発火の原因となります。

I-1 天井面への取付

- ・アーム両端の2箇所の穴を利用する。
- ・取付は質量に耐える所に、必ずφ10以上のボルトを使用し、ダブルナットで確実に固定する。
- ・取付場所は、器具質量の約10倍の質量に耐えうる強度を確保する。
- ・吊ボルトの長さは天井面から25~30mm

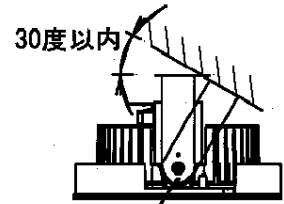
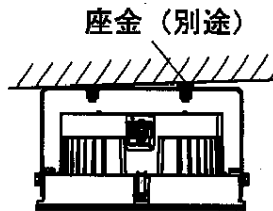


⚠ 警告

下記に注意して施工、使用する。
不備があると落下・感電・発火の原因となります。

I-2 水平度の調整

- ・市販の角度計や水準器を使用して、本体を水平になるまで調整する。
- ・固定用ボルトをしっかり締め付ける。
(推奨締め付トルクはM10: 24N・m)
- ・右図の場合の水平度調整は、アームと天井の隙間に座金等を入れ調整する。
- ・0~30度までの傾斜天井に取付可能です。



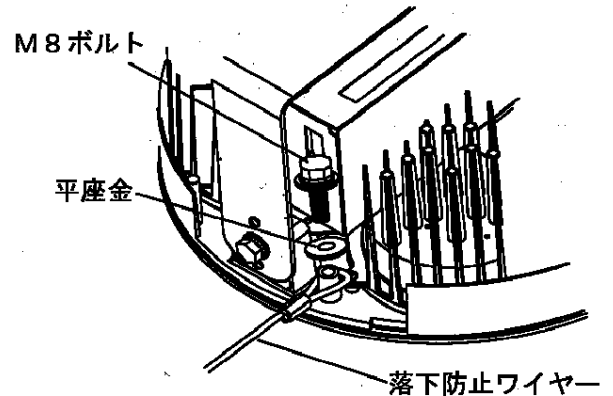
アームを傾ける場合は
ボルトの下のネジを
外してください

I-3 落下防止ワイヤーを取り付ける(灯具側)

⚠ 警告

下記に注意して施工、使用する。
不備があると落下の原因となります。

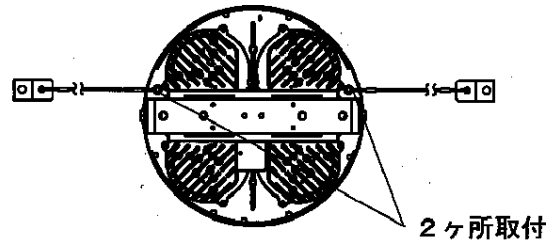
- ・付属の平座金・バネ座金付六角ボルトM8を使用して、落下防止ワイヤーの取付金具を高天井器具の本体上面に固定する。本体上面に確実に固定する。
(推奨締め付トルクは12N・m)
- ・直器具本体の左右2ヶ所に落下防止ワイヤーを確実に固定する。



落下防止ワイヤー(取付金具付)×2本
(同梱)



M8六角ボルト×2個
平座金×2個(同梱)



2ヶ所取付

直付型の取付方法

I-4 落下防止ワイヤーの取付 (天井取付側)

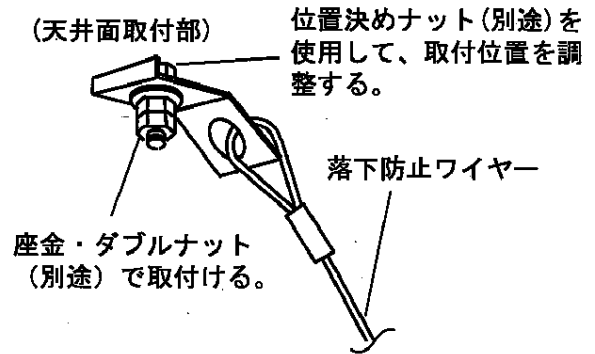
- 取付場所は、器具質量の約10倍の質量に耐えうる強度を確保する。

警告

施工は、施工説明書にしたがい確実に行う。
不備があると落下・感電・発火の原因となります。

- M10の取付ボルト(落下防止ワイヤー用)を使用し、落下防止ワイヤーの取付金具を天井面に取り付ける。
(推奨締付トルク24N・m)

落下防止ワイヤーの取付方法を参照ください。



I-5 端子台に電源線を接続する

- 端子台への電源線の取付けは、 $\phi 1.6 \cdot \phi 2$ の銅単線を使用してください。

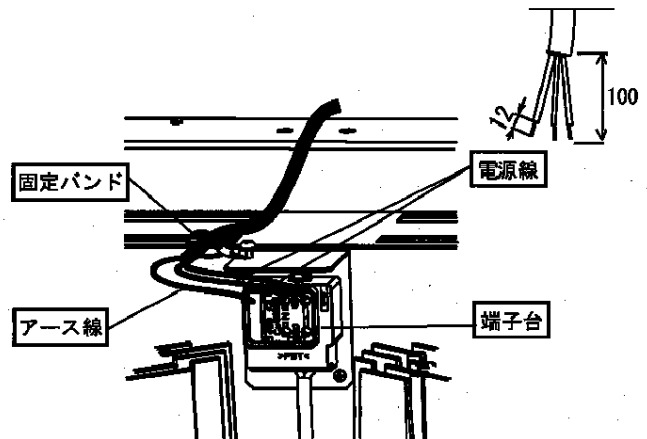
適合以外の線は、発火・感電の原因となります。

- 固定バンドで電源線を固定してください。
張力止めのため固定バンドを確実に締付けて電源線を固定してください。また、本体上部に電源線が触れないようにしてください。

- 電源線はシースを100mm程度はぎとり、むき代を12mmとり右図のように結線してください。

不備がありますと、感電の原因となります。

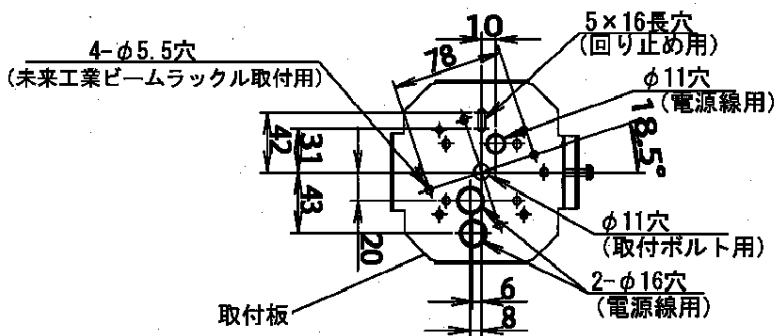
- 接地端子を使用してD種(第三種)接地工事を行ってください。
接地が不完全な場合、感電の原因となります。



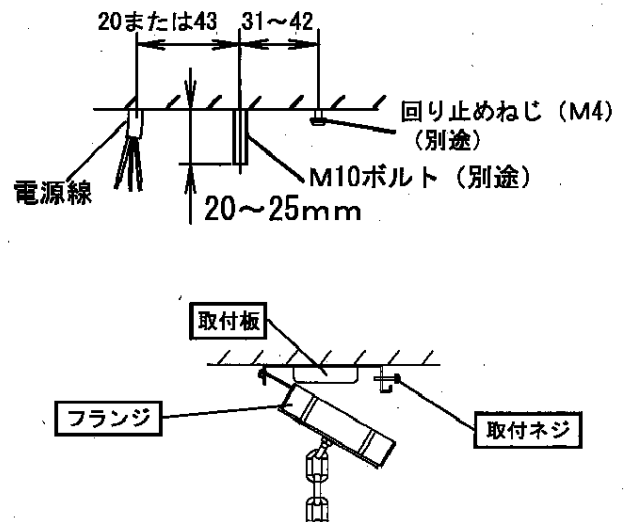
チェーン吊型の取付方法

II-1 取付板を取り付ける

- 取付場所は、器具質量の約10倍の質量に耐えうる強度を確保する。
- 取付板をフランジから取りはずし、アンカーボルトに取付ける。
取付けは必ずダブルナット(M10 別途)とし、回り止め(M4 別途)をしてください。
ボルトの締付けトルク(M10: 24N・m)
- 不備がありますと、落下の原因となります。



取付ボルト設置図



II-2 フランジを取付板にひっかける

- ひっかけが不十分な場合、落下の原因となります。
- 取付ネジは十分にゆるめておいてください。

チェーン吊型の取付方法

II-3 端子台に電源線を接続する

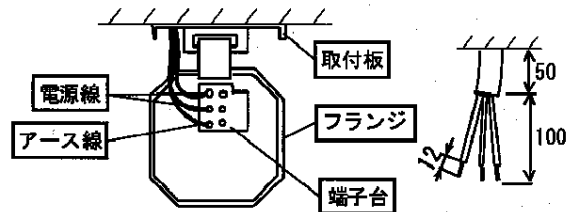
・端子台への電源線の取付けは、φ1.6・φ2の銅単線を使用してください。

適合以外の線は、発火・感電の原因となります。
誤結線がありますと、器具故障の原因となります。

・電源線はシースを100mm程度はぎとり、むき代を12mmとり
右図のように結線してください。

不備がありますと、感電の原因となります。

・接地端子を使用してD種（第三種）接地工事を行なってください。
接地が不完全な場合、感電の原因となります。



II-4 器具を取り付ける

・器具を持ち上げ、フランジをスライドさせながら取付板にひっかける。

フランジを斜めにして取付ネジを締付けないでください。

器具傾きの原因となります。

電源線をフランジと取付板にはさまないようにしてください。

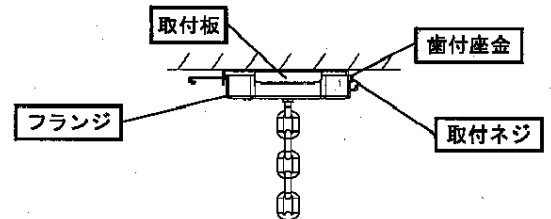
感電の原因となります。

・取付ネジを締付け、器具を確実に固定する。締付けトルク (M5: 2.1N・m)

締付けが不十分な場合、落下の原因となります。

取付ネジにある歯付座金は、フランジの外側から締付けるように確実に固定してください。

締付けに不備がありますと、感電の原因となります。



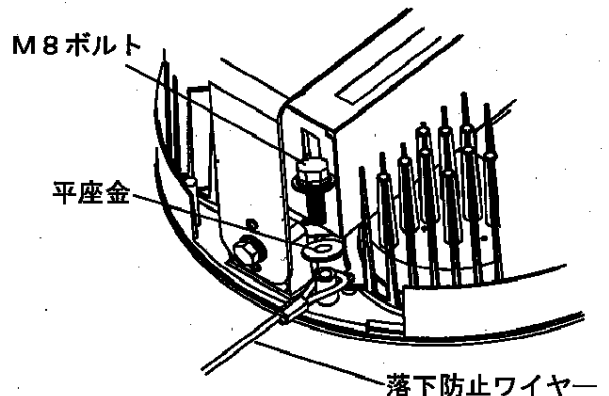
II-5 落下防止ワイヤーを取り付ける(灯具側)

警告

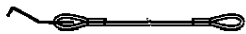
下記に注意して施工、使用する。
不備があると落下の原因となります。

・付属の平座金・バネ座金付六角ボルトM8を使用して、
落下防止ワイヤーの取付金具を高天井器具の本体上面
に固定する。本体上面に確実に固定する。
(推奨締付トルクは12N・m)

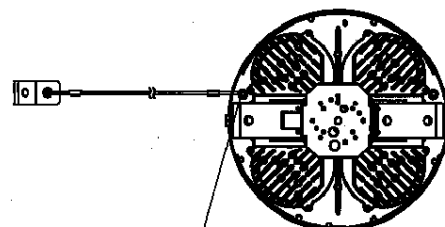
・片側1カ所に落下防止ワイヤーを確実に取り付ける。



落下防止ワイヤー(両端取付金具付)×1本
(同梱)



M8六角ボルト×1個
平座金×1個(同梱)



1ヶ所取付(左右どちらか一方)

天井取付側の落下防止ワイヤーの取付は **落下防止ワイヤーの取付方法** を参照ください。

落下防止ワイヤーの取付方法

落下防止ワイヤーの取付 (天井取付側)

- ・取付場所は、器具質量の約10倍の質量に耐えうる強度を確保する。

警告

施工は、施工説明書にしたがい確実に行う。
不備があると落下・感電・発火の原因となります。

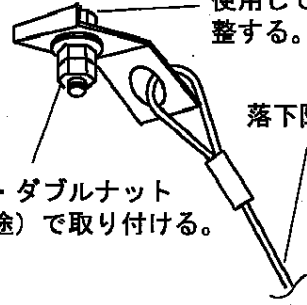
- ・M10の取付ボルト(落下防止ワイヤー用)を使用し、落下防止ワイヤーの取付金具を天井面に取付ける。

(天井面取付部)

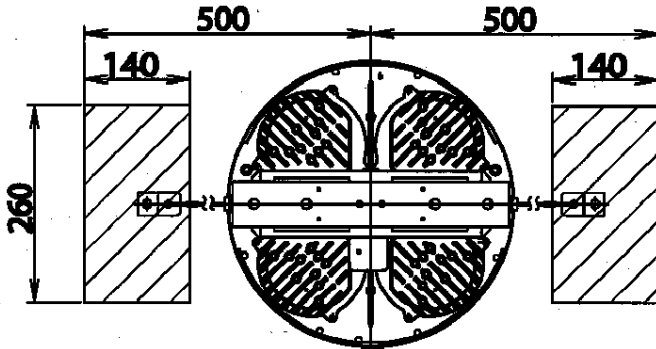
位置決めナット(別途)を使用して、取付位置を調整する。

座金・ダブルナット(別途)で取り付ける。

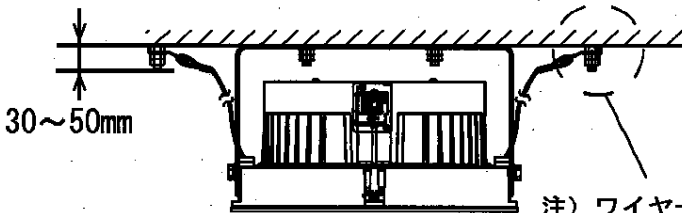
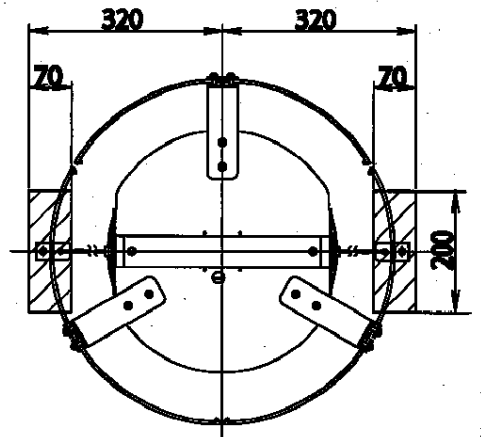
落下防止ワイヤー



直付型

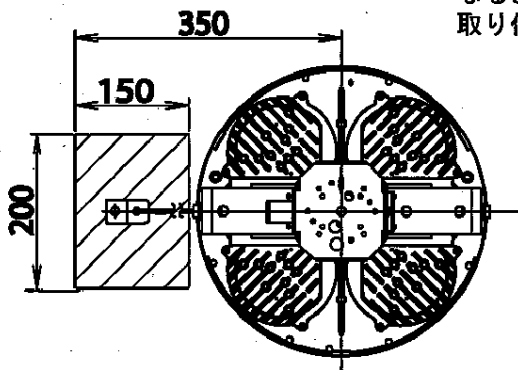


直付型と側面ガードの組合せ

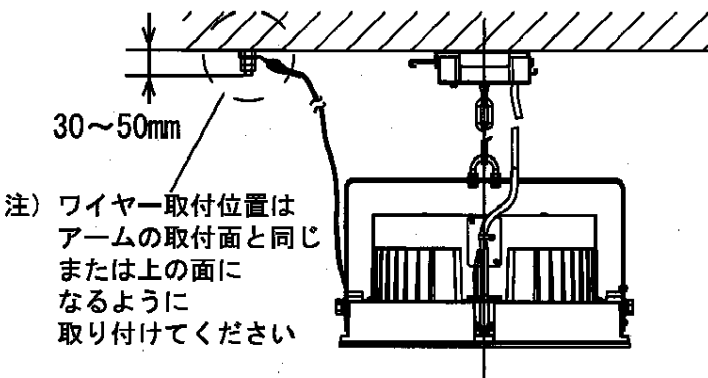
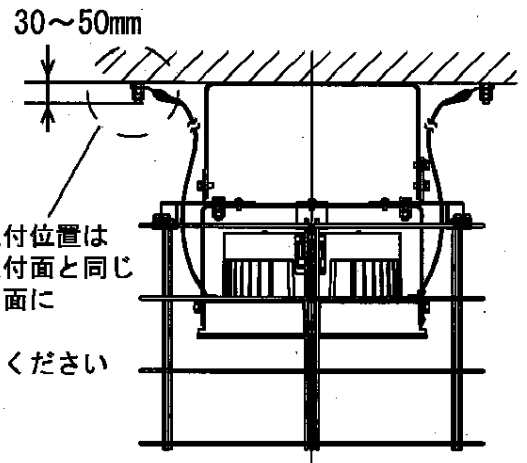


注) ワイヤー取付位置はアームの取付面と同じまたは上の面になるように取り付けてください

チェーン吊型



注) ワイヤー取付位置はアームの取付面と同じまたは上の面になるように取り付けてください



注) ワイヤー取付位置はアームの取付面と同じまたは上の面になるように取り付けてください

取扱説明

お客様へ、この説明書は必ず保管ください。

・ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意

警告

- 器具の改造および構成部品の交換をしない。発火・感電・落下の原因となります。
- 万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常が発生した場合、すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼する。感電・発火の原因となります。
- 被照射面とは100cm以上離す。発火の原因となります。
- パネルに衝撃を加えない。パネル落下の原因となります。
- かけやひび割れが発生しているパネルは使用しない。パネル落下の原因となります。

注意

- 殺虫剤等の引火物の噴霧は行わないでください。発火によるやけどの恐れがあります。
- 布や紙等燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりしないでください。発火の原因となります。
- 照明器具には寿命があります。設置して10年※1 経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換を行ってください。※1 使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯です。
- LED照明器具の光源寿命※2 は60,000時間です。(照明器具の寿命とは異なります。)
※2 光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の80%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を想定したものです。
- 周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
- 1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。
3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。
点検せずに長時間使い続けるとまれに発火・感電・落下などに至る場合があります。
- 本体に欠け・ひげがある場合があります。あらかじめご了承ください。

注) LEDにはバツキがあるため、LEDユニット内のLED、および同一品番または、シリーズ品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。あらかじめご了承ください。

使用上のご注意

・この器具は定格出力初期照度補正型照明器具です。定格出力の約80%の光束を保つように設計されています。

保証について

1:保証について

この商品の保証期間は1年間です。LED電源は3年間です。但し、消耗品は除きます。詳細は弊社カタログをご参照ください。

2:保証書について

保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。

3:補修用性能部品(電気部品)について

弊社はこの照明器具の補修用性能部品(電気部品)を製造打ち切り後、6年間保有しています。

補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

お手入れについて

注意

●必ず電源を切って、器具が十分に冷えてから行ってください。感電・やけどの原因となります。

- 器具の清掃について・・・汚れを落とす場合は、石けん水にひたしたやわらかい布をよく絞ってふきとり、乾いた布で仕上げてください。
アルカリ系洗剤、シンナー、ベンジンでふかないでください。
変色・変質の原因となります。

定 格

| 品 名 | 電 圧 | 入 力 電 流 | 消 費 電 力 | 周 波 数 |
|--|------------|----------|----------|-----------------|
| NNY20543LF9 NNY20544LF9 NNY20546LF9 NNY20547LF9 | AC100-242V | 2.2-0.9A | 201-197W | 50Hz/60Hz 共用 |
| NNY20523LF9 NNY20524LF9 NNY20526LF9 NNY20527LF9 | | 1.4-0.6A | 131-130W | |

パナソニック株式会社 ライティング機器ビジネスユニット

〒571-8686 大阪府門真市門真1048

お問い合わせ先 パナソニックお客様ご相談センター 0120-878-365 (フリーダイヤル) 0120-878-236 (FAX)

MN0712-060114